

小田原春のイベントに参加



かまぼこ桜まつり



フレスポ小田原シティーモール周年祭

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、3月28日（土）、小田原かまぼこ桜まつり及び3月29日（日）、フレスポ小田原シティーモール周年祭に参加し、広報活動を行った。

このイベントには、第1高射特科大隊が保有する近SAM（近距離地对空誘導弾）及び指揮通信車を展示し、これをバックにチビッコ迷彩服を着て写真撮影を行うたくさんの家族連れで賑わいを見せた。

また、自衛官募集相談員の協力を得て、広報ブースを開き、自衛官募集をPRするとともに、イベントの盛り上げにも協力した。

小田原地域事務所は、「今後も、地元の方々と協力し、地域に密着した広報を実施していく」としている。

10年間ぶりの再会

塚原学生の担当区隊長
(第3学生隊 大町1陸尉)

塚原学生（左）と担当広報官

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、4月3日（金）、当案内所を経由し高等工科大学に入校卒業した塚原学生の担当区隊長（第3学生隊 大町1陸尉）と面会した。本面会は塚原学生が卒業後、当事務所を訪ねてきた際、話の中で、「所長と区隊長が防大で同期じゃないですか？」という会話に端を発する。所長が最新の高等工科大学の情報収集も兼ねて区隊長を訪ねると、区隊長は防衛大学校時代に同じ中隊で苦楽を共にした同期であり、実に卒業以来10年ぶりの再会であった。所長は高等工科大学の最新の情報に触れることができ、区隊長も地本の募集状況を知り、意見交換をできたため双方にとっても参考になった。

厚木募集案内所は、「あらゆる人脈を生かし、最新の部隊や学校の状況を把握し、入校した学生の動向を出身校の先生やご両親に伝える等手厚い支援を」としている。